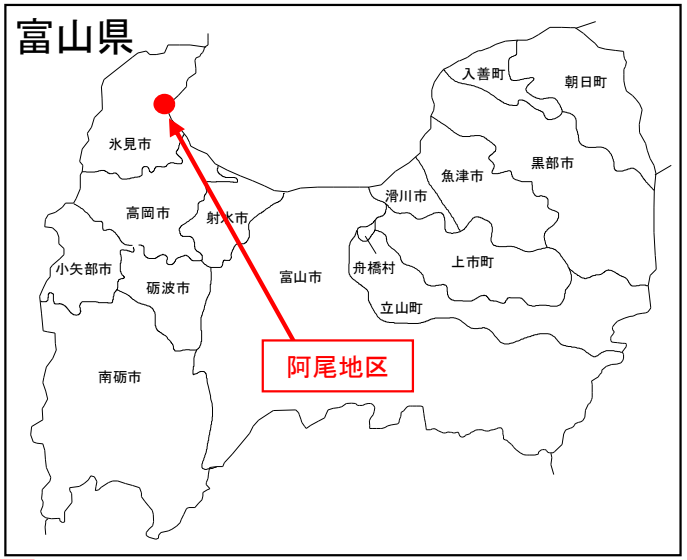
【施設効果事例】阿尾地区 急傾斜地崩壊防止施設（富山県氷見市阿尾）

国土交通省

発災箇所：富山県氷見市阿尾
発災日時：令和８年８月27日
降雨状況：連続雨量　　362mm（８月26日21時～27日20時）
　　時間最大雨量　　56mm（８月27日３時～４時）
　　※氷見（気象台）雨量観測所
施設名称：阿尾地区急傾斜崩壊防止施設（昭和51年完成）
効　　果：８月27日の大雨により発生した急傾斜地の崩壊土砂を待受式擁壁が捕捉。これにより土砂流出を防ぎ、斜面下の人家、及び阿尾地区の避難所である小学校・保育園・公民館へのアクセスルートとなる県道への被害を防いだ。









阿尾地区避難場所位置図
※避難場所4箇所中3箇所が、崩壊土砂捕捉施設付近